

# ブラジル日本移民100周年 記念訪伯団報告書

日 程 平成20年6月18日(水)～6月25日(水)

訪 問 地 ブラジル連邦共和国 サンパウロ州

## ブラジル日本移民100周年記念訪伯団

団 長	福井県議会議長	石川	与三吉
	福井県議会議員	山本	文雄
	福井県議会議員	前田	康博
	福井県議会議員	山本	正雄
	福井県議会議員	吉田	伊三郎
	福井県議会議員	笹岡	一彦

随 行	総務課主任秘書	西田	正則
-----	---------	----	----

## ブラジル移民100周年記念事業参加日程

日次	月/日/曜	現地時間	行 程
1	6/18 (水)	14:05	中部国際空港発(JL-3084便)
		15:10	中部国際空港着(JL-3084便)
		19:20	成田国際空港発 (JL-048便)
		23:30	JFケネディ空港着
2	6/19 (木)	1:30	JFケネディ空港発(JL-048便)      機内(泊)
		12:10	サンパウロ着
			サンパウロ (泊)
3	6/20 (金)	11:30	開拓先没者慰霊碑参拝
		13:30	サンパウロ州議会議長訪問
		18:00	経済関係者との意見交換会
			サンパウロ (泊)
4	6/21 (土)	9:00	研修員OBとの意見交換会
		11:00	福井県文化協会歓迎会
		16:30	100周年記念式典
		19:15	サンパウロ州知事招待晩餐会(議長)
			サンパウロ (泊)
5	6/22 (日)	11:00	鳥居落成式
		12:00	祝賀会(福井村会館)・福井村視察
		16:00	セーレンオートモティブ社視察
			サンパウロ (泊)
6	6/23 (月)	9:00	県人会連合会等日系3団体訪問
		11:00	カワグラフ社視察
		13:00	曾山バス社視察
		16:00	サンパウロ日本総領事訪問
		22:55	サンパウロ空港発(JL-047便)      機内(泊)
7	6/24 (火)	7:20	JFケネディ空港着(JL-047便)
		10:00	JFケネディ空港発(JL-047便)      機内(泊)
8	6/25 (水)	12:55	成田空港着(JL-047便)
		16:00	成田空港発(JL-3085便)
		17:10	中部国際空港着 (JL-3085便)

## 開拓先没者慰霊碑参拝

1 日 時 平成20年6月20日(金) 11:00~12:00

2 場 所 サンパウロ市イビラプエラ公園内

3 参加者

### 【福井県側】

・福井県議会

石川与三吉議長、山本文雄議員、前田康博議員、山本正雄議員、吉田伊三郎議員、笹岡一彦議員、西田主任秘書

・福井県

今富会計管理者、江川企画幹、寺下課長補佐、大谷通訳

### 【ブラジル側】

・ブラジル都道府県人会連合会

長友 副会長 ほか

・ブラジル福井県文化協会

志田 会長 ほか

4 概 要

- ・ ブラジルの開拓に寄与した移民先没者の慰霊碑を参拝し、今までのご苦勞に感謝するとともに、先没者の方々の御霊の御冥福を祈念
- ・ 長友副会長より「遠路はるばる来伯し、移民を激励していただきありがとうございます。我々としては、母国の人から忘れられるのが一番辛いことです。どうか移民が棄民とならないよう願っています。」とのこと
- ・ 参拝記録簿に記帳

## 在伯日系団体訪問、移民資料館見学

- 1 日 時 平成20年6月23日(月) 9:00~10:00
- 2 場 所 ブラジル日本文化センター内(同じビル内)  
ブラジル日本文化協会  
ブラジル日本都道府県人会連合会  
サンパウロ日伯援護協会  
移民資料館
- 3 参加者  
【福井県側】
  - ・福井県議会  
石川与三吉議長、山本文雄議員、前田康博議員、山本正雄議員、吉田伊三郎議員、笹岡一彦議員、西田主任秘書
  - ・福井県  
今富会計管理者、江川企画幹、寺下課長補佐、大谷通訳  
【ブラジル側】
  - ・ブラジル福井県文化協会  
志田会長 ほか
- 4 応対者
  - ・ブラジル日本文化協会 会長 上原 幸啓
  - ・ブラジル日本都道府県人会連合会 会長 与儀 昭雄
  - ・サンパウロ日伯援護協会 会長 森口 忠義 イナシオ

### 5 概 要

各協会についての概要説明を受けた。今抱えている最大の問題は、初期の移民の高齢化であるとのことであった。その後、移民資料館を見学。概要は以下のとおり。

#### 〈ブラジル日本文化協会〉

- ・ 在伯日系人の代表機関。今回のブラジル移民100周年事業の実施機関である。
- ・ 日系人がブラジル社会で信頼されるのは、道德心が強いためである。また、ブラジル社会の中でも「ジャポネース・ガランチード(信頼される

日系人)」として、あらゆる分野で高い評価を受けている。

これは、父母の教育が良かったためである。また、日本人が教育に熱心であったことからである。

- ・ 移民100周年の今日までに移民は、約25万人におよびブラジルの農業の基礎を築き、世界第2位の穀物輸出国にした功績は大きい。
- ・ 今やブラジルの日系人は約150万人と言われるが、一世、二世が亡くなっているのが、日本語を話せる人が減ってきているのが問題である。

#### 〈ブラジル日本都道府県人会連合会〉

- ・ 各県人会の相互の連絡、スポーツ大会、訪日団の送り出し、日本文化紹介等の活動を行っている。
- ・ 県人会は47都道府県全部にある。他県の県人会で今年50周年を迎えるところもある。
- ・ 日本に日系人が研修員や留学生として派遣されてはいるものの最近縮小傾向にあるようである。日本とブラジルの交流を将来に渡って続けていくためには、日系人は重要な鍵を握っている。今後とも事業については縮小しないで継続して欲しい。

#### 〈サンパウロ日伯援護協会〉

- ・ 当協会は、日系社会を代表する総合的福祉団体。福祉部、社会活動部、援協巡回診療班、日伯友好病院がある。来年50周年を迎える。
- ・ 当協会に対する国の支援は1/3程度、残りは会費であるがとても賄い切れない。日伯友好病院が黒字であるため何とかやっけていける。日伯友好病院も今年で20周年である。
- ・ 日系社会の高齢化が問題となっている。この人たちのお陰で今日の日系社会がある。何とか援護してあげなければならないと考えている。

# サンパウロ州議会議長訪問

- 1 日 時 平成20年6月20日(金) 13:30~14:30
- 2 場 所 サンパウロ州議会庁舎  
Palacio 9 de gullrio AV.Pdro Alvares Calral.201-2  
Ibirapuera-Sao Paulo SP
- 3 参加者  
【福井県側】
  - ・福井県議会  
石川与三吉議長、山本文雄議員、前田康博議員、山本正雄議員、吉田伊三郎議員、笹岡一彦議員、西田主任秘書
  - ・福井県  
今富会計管理者、江川企画幹、寺下課長補佐、大谷通訳  
【ブラジル側】
  - ・ブラジル福井県文化協会  
志田会長 ほか
- 4 応対者 バルジル アグネーロ サンパウロ州議会第一副議長  
Waldir Agnello
- 5 概 要

ブラジルと日本の議会制度、社会状況、特に治安問題について意見交換を実施。概要は以下のとおり。

(石川議長挨拶概要)

ブラジル移民100周年記念式典に出席するため、サンパウロ市を訪問した。福井県からの移民が様々な分野で架け橋となって活躍している。今後とも、両国およびサンパウロ州と福井県が、研修員や留学生などの青少年交流事業や経済、文化、スポーツなど様々な面で交流を発展させていきたい。

(州副議長挨拶)

サンパウロ州議会議員を代表して心から御礼を申し上げます。

皆様が日本にいる時のようにくつろいだ気持ちで過ごせるようにできるだけのことをさせていただきます。

私が福井県のことを調べた限りでは、素晴らしい技術力のある産業や農業が発達している県である。皆様方もこのことを誇りに思ってください。

私の娘が日本に非常に興味を持っており日本語を勉強中です。

(今富管理者)

福井県もブラジルの研修生を受け入れており、技術を通じて交流に努めている。

(州副議長)

それは素晴らしいことです。

(山本文雄議員)

サンパウロ州議会の課題は何か。

福井県は繊維、メガネ産業が中国に移っており産業の空洞化が進み経済が低下している。

(州副議長)

産業は今のところ順調であるが、他の州がサンパウロ州にある企業を引き抜こうとしている。これを止めなければならない。

(今富管理者)

福井に来た研修生は今までに173名いるが色々な分野で活躍しているときいている。

(州副議長)

研修生制度は、素晴らしい制度である。ブラジルからだけでなく、日本からもブラジルに研修に来ていただくともっと良い制度となる。

(山本正雄議員)

教育面での課題は何か。就学率と大学の進学率を教えてください。

(州副議長)

義務教育は100%、高校は80%、大学は60%である。

今我々が力を入れているのは、教育の内容である。

(山本正雄議員)

教育の内容とは具体的に何か。

(州副議長)

読み書き等をいかにわかりやすく教えるかが大事であるのでそこに力を入れている。

(吉田議員)

ブラジルはサッカーだけではなくて柔道も強いが個人の道場があるのか。それとも学校で教えているのか。

(州副議長)

政府も支援はしている。個人的に努力すれば成績も良くなる。良い成績をとるためには、個人も頑張らないといけない。

スポーツは、人間が悪い道に進んだ時でもそれを正しい方向に導く力がある。

(笹岡議員)

環境問題についてお聞きしたい。日本は「京都議定書」を、福井県は「ラブアースふくい」を基に環境問題に取り組んでいる。確かブラジルは世界で初めて環境問題について会議があったのではないか。どのように取り組んでおられるのか。

(州副議長)

自然環境については、個人で気をつけることが大事である。政府は、サトウキビの葉の燃えカスに頭を悩ませている。サトウキビは葉の部分は燃やしてしまい、芯の部分から砂糖を採る。

(前田議員)

ブラジルはサッカーが世界一であるがサッカーのプロを強化育成するのに何か特別なことをやっているのか。

(州副議長)

小さい時から入るサッカースクールはあるが、個人の努力が大事であり、路地裏でサッカーをやる子の方が強くなる

(石川議長)

94人の議員がいると聞いているが会派はいくつあるのか。

(州副議長)

14の会派がある。

(石川議長)

それだけあるとまとめるのが大変ですね。

(州副議長)

神様の手助けと自分の努力である。

## 6 その他

意見交換終了後、議場および議員の部屋を見学。



# 経済関係者との意見交換会

- 1 日時 平成20年6月20日(金) 18:00~20:30
- 2 場所 ブラジル福井県文化協会  
RUA DOS ESTUDANTES, 15-8AND.  
-SALAS 82CEP 01505-001-LIBERD  
ADE-SAO PAULO

## 3 参加者

### 【福井県側】

- ・福井県議会

石川与三吉議長、山本文雄議員、前田康博議員、山本正雄議員、  
吉田伊三郎議員、笹岡一彦議員、西田主任秘書

- ・福井県

今富会計管理者、江川企画幹、寺下課長補佐、大谷通訳

### 【ブラジル側】

- ・経済関係者

原 宏・JETROサンパウロ次長

伊藤捨次・セーレン・プロデウトス・オートモティボ ほか

- ・ブラジル福井県文化協会

志田会長 ほか

## 4 概要

ブラジルの経済事情、社会情勢、日伯経済関係等について意見交換（フリー  
トーキング）

原次長よりブラジルの経済事情、社会情勢について説明。概要は以下のとおり。

### <政治情勢>

- ・ 政治は、2003年、左派「労働者党」政権が誕生したものの市場経済・  
均衡財政路線を踏襲している。
- ・ ルーラ大統領が2期目（2007年から2010年）で政策は、最低賃金  
引き上げ、生活保護費支給等が中心
- ・ 課題は、複雑で高率な税制、道路および地下鉄等のインフラ整備、累積財  
政赤字、治安等で山積している。等

### <経済情勢>

- ・ 経済は、労働者党政権が市場経済を継承したため安定化の方向。
- ・ インフレの劇的収束（89年1,700%→95年45%→07年4.5%）、基礎的財政  
収支、貿易・経常収支黒字の定着、失業率の低下（03年12.3%→07年7.4%）
- ・ 自国通貨（レアル）の急騰（03年1ドル=3.11レアル、07年末1ドル=1.77  
レアル）

#### <今後の課題と見通し>

- ・ B R I C s と 言 わ れ る 有 力 新 興 国 の 中 で は 低 成 長 ( 8 1 年 → 0 0 年 の 2 0 年 で 年 平 均 成 長 率 2. 1 % )
- ・ マイナス面として、1 累積赤字、2 多様・複雑な税制 ( 6 2 種類 の 税 、 過 剰 な 負 担 ) 、 3 硬 直 化 し た 労 働 法 制 ( 労 働 者 側 と の ト ラ ブ ル が 多 い 、 す ぐ 裁 判 と な る ) 等
- ・ 食糧・再生エネルギー・鉱物資源大国へ ( パーレーは 3 大 資 源 メ ジ ャ ー 、 ペ ト ロ ブ ラ ス も 5 大 資 源 メ ジ ャ ー 入 り を 目 指 し て い る ) 。
- ・ 政 情 安 定 、 対 外 信 用 の 向 上 、 経 済 の 安 定 化 に 向 か っ て お り 、 今 後 も 成 長 が 見 込 め る が 、 そ の た め に は 構 造 改 革 、 イ ン フ ラ 整 備 等 が 鍵 を 握 る 。

#### <日伯経済について>

- ・ 往復貿易額は、1 7 年間で 2. 3 倍の増 ( 9 0 年 約 3 8 億 ド ル → 8 9 億 ド ル )  
主な対日輸出物 ①鉄鉱石②アルミニウム③鶏肉④コーヒー⑤合鉄金  
主な対日輸入物 ①自動車・トラクター部品②ベアリング・歯車、同部品
- ・ 対伯直接投資額 1 6 1 億 ド ル ( 5 1 年 から 0 4 年 累 計 )
- ・ 対伯進出日本企業数 推定 2 9 4 法 人 ( 在 伯 日 本 商 工 会 議 所 会 員 企 業 1 5 3 社 )

#### <日本企業の主要ビジネス動向>

- ・ 新日鉄子会社ウジミナスが 8 4 億 ド ル ( 約 1 兆 円 ) の 拡 張 投 資  
粗鉄 9 5 0 万 ト ン → 1 4 5 0 万 ト ン ( 2 0 1 5 年 まで )
- ・ 住友金属と仏 Vallourec の シ ー ム レ ス パ イ プ 合 弁 一 貫 生 産 に 2 0 0 0 億 円 投 資
- ・ ホンダ 1 0 万 台 体 制 拡 張 投 資 完 了 、 ト ヨ タ 新 規 大 型 工 場 計 画 発 表 ( 詳 細 未 定 )
- ・ 総合商社 5 社 ( 三 井 、 伊 藤 忠 ・ 豊 田 通 商 、 双 日 、 丸 紅 ) の エ タ ノ ール 、 バ イ オ デ ィ ー ゼ ル 開 発 ・ 関 連 イ ン フ ラ 投 資 計 画 有 り 。
- ・ 自動車、家電はブラジルをアジアの生産ネットワークに位置付け将来の現地生産を視野に入れた新たなビジネス・モデルを検討
- ・ リオデジャネイロ・サンパウロ間 4 2 0 キロの新幹線計画、原子力発電所建設再開計画も浮上

#### セーレン伊藤社長より概要説明

- ・ 1 0 年 前 に ブ ラ ジ ル に 進 出 し た 。 主 に 南 米 の ト ヨ タ 、 ホ ン ダ の 仕 事 を し て い る 。
- ・ 年商 1 8 億 円 、 従 業 員 9 0 名
- ・ 労働者の権利が非常に強く労働訴訟が年間 2 0 0 万件もある。  
アメリカ 7. 5 万件、日本 0. 2 5 万件である。そして、労働者側が勝つ。  
経営側にとって非常にやりにくい環境である。
- ・ 私 が 社 長 に な っ て か ら 1 0 0 人 の 労 働 者 を 解 雇 し て い る 。

# ブラジル福井県文化協会主催歓迎会

1 日 時 平成20年6月21日(土) 11:00~14:00

2 場 所 サンパウロ市 ブラジル愛知県人会館  
Rua Santa Luzia, 74, Liberdade-Sao Paulo, SP

## 3 内 容

- |              |                        |         |
|--------------|------------------------|---------|
| (1) 開会の言葉    | ブラジル福井県文化協会副会長         | 有明 正一   |
| (2) 来賓紹介     | ブラジル福井県文化協会副会長         | 有明 正一   |
| (3) 会長挨拶     | ブラジル福井県文化協会会長          | 志田 茂夫   |
| (4) 来賓祝辞     | 福井県知事代理 会計管理者          | 今富 廣子   |
|              | 福井県議会議長                | 石川 与三吉  |
|              | 福井県日伯友好協会会長            | 前田 康博   |
|              | 福井県移住者家族会会長代理          | 村井 ハツイ  |
|              | 福井県農協5連会長代理            | 山本 達雄   |
| (5) 感謝状贈呈    | (サンプラザ市から知事代理他、訪伯者代表へ) |         |
|              | サンプラザ市議会議員             | ジョージ 羽藤 |
| (6) 功労者表彰    | 福井県知事代理(会計管理者)         | 今富 廣子   |
| (7) 記念品等贈呈   | 福井県知事代理(会計管理者)         | 今富 廣子   |
|              | 福井県議会議長                | 石川 与三吉  |
|              | 福井県日伯友好協会会長            | 前田 康博   |
|              | 福井県海外移住者家族会会長代理        | 村井 ハツイ  |
|              | 福井県五連会長代理              | 山本 達雄   |
| (8) 功労省受賞者謝辞 | 受賞者代表                  | 西川 修治   |
| (9) 記念品贈呈    | (ブラジル福井県文化協会から県訪問団へ)   |         |
|              | ブラジル福井県文化協会会長          | 志田 茂夫   |
| (10) 閉会の辞    | ブラジル福井県文化協会副会長         | 石津 黎子   |
| (11) 乾 杯     | 福井県日伯友好協会常任理事          | 大西 義幸   |

#### 4 出席者

##### 【福井県側】

##### ・ 県議会

石川	与三吉	議長
山本	文雄	議員
前田	康博	議員
山本	正雄	議員
吉田	伊三郎	議員
笹岡	一彦	議員
西田	正則	主任秘書

- ・ 知事代理（会計管理者）
- ・ 日伯友好協会事務局長
- ・ 海外移住者家族会会長代理

今富	廣子	他	2名
山本	達雄	他	11名
村井	ハツイ	他	1名

##### 【ブラジル側】

- ・ サンパウロ市議会議員
- ・ ブラジル福井県文化協会会長

ジョージ	羽藤
志田	茂夫 他会員

その他ブラジル福井県文化協会会員等多数

合計約300名

#### 5 石川議長挨拶概要

ブラジル福井県文化協会の皆様におかれては、日頃から福井県移住者の定着安定、会員相互の親睦など多方面にわたる活動に敬意と感謝を申し上げます。

国際化、高度情報化の進むなか、各国間の交流は地球規模で盛んとなっている。今後とも、皆様のご協力のもと福井県との相互交流が発展することを念願する。

乾杯の後、県関係者、県会議員、日伯友好協会員が参加者個人と懇談しながら移住当時の苦難の過去に耳を傾けながら労をねぎらい激励した。

# 研修員OB等との意見交換会

1 日 時 平成20年6月21日(土) 9:00~11:00

2 場 所 ブラジル愛知県人会館 2階会議室  
Rua Santa Luzia, 74, Liberdade-Sao Paulo, SP

3 参加者

## 【福井県側】

・福井県議会

石川与三吉議長、山本文雄議員、前田康博議員、山本正雄議員、吉田伊三郎議員、笹岡一彦議員、西田主任秘書

・福井県

今富会計管理者、江川企画幹、寺下課長補佐、大谷通訳

## 【ブラジル側】

・技術研修員、留学生OB

立山レイナルド敏行 ほか

・ブラジル福井県文化協会

志田会長 ほか

4 概 要

技術研修員OB等から、本県で研修したことに感謝されるとともに、研修が  
いかにブラジルで活かされているか、また、今後の事業のあり方等について意  
見交換を実施。概要は、以下のとおり。

### <日本で研修した感想>

- ・ 日本文化に触れる機会が多くあり、茶道、越前焼等もやったのでとてもよ  
かった。
- ・ 親戚の家に行ったので、日本人との交流が頻繁にありとても交流が深まった。

### <要望等>

- ・ 最近の研修は、半年となっている。やっとなれた頃に終了してしまうので、  
1年に延長してほしい
- ・ 日系3世、4世となると言葉の壁が大きい。語学研修を充実してほしい。
- ・ 日本語がうまく話せず、意思の疎通が困難なことがある。日本人としての

扱いをされるとついていけないことがある。

- 日系企業は、日系社員の日本語力向上に努めているが、今後とも日本での研修は重要である。
- 研修の時期も研修内容によって考慮願いたい。たとえば、農業だと4月からにしていきたい。

# ブラジル移民100周年記念式典

- 1 日 時 平成20年6月21日(土) 16:30~19:00
- 2 場 所 サンパウロ市サンボードロモ  
Sao Paulo Turismo Av.Olavo Fontoura,1.209,  
Parque Anhembi – Santana – Sao Paulo
- 3 次 第 第2部 式典(16:30~18:00)  
第3部 祭典(18:00~19:00)

## 4 出席者

### 【福井県側】

・県議会

石川 与三吉	議長
山本 文雄	議員
前田 康博	議員
山本 正雄	議員
吉田 伊三郎	議員
笹岡 一彦	議員
西田 正則	主任秘書

・知事代理(会計管理者)  
・日伯友好協会事務局長  
・海外移住者家族会会長代理

今 富 廣 子	他3名
山 本 達 雄	他8名
村 井 ハツイ	

### 【ブラジル側】

・大統領、各省大臣、上下院議員、議員等  
・州(市)政府、州(市)議会議長、議員等  
・叙勲者等

## 5 概 要

- (1) 日伯両国海軍、陸軍、空軍楽隊パレード
- (2) 日伯両国国家斉唱
- (3) 挨拶  
上原ブラジル日本文化福祉協会会長  
ルーラ大統領  
皇太子殿下
- (4) コーラス さくらさくら等  
以下沖縄宮中踊り等の各県の踊りや太鼓が披露された。

# サンパウロ州知事招待晩餐会

1 日 時 平成20年6月21日(土) 19:15~21:00

2 場 所 バンデイランテス宮殿  
Avenida Morumbi, 4.500  
TEL: (55-11) 3745 3265, 3745 3264

## 3 出席者

### 【福井県側】

・県議会	石川 与三吉 議長
・ブラジル福井県文化協会会長	志田 茂夫

### 【ブラジル側】

・サンパウロ州知事	ジョゼ セーラほか
-----------	-----------

## 4 概要

皇太子殿下も出席し、「移民を温かく迎えてくれたこの国に感謝するとともに両国のこれからの交流が一層発展することを希望します」と挨拶し、その後弦楽4重奏のコンサートが始まり皇太子さまも参加。出席者も総立ちとなり大きな拍手を送った。



# 福井村記念碑落成式

1 日 時 平成20年6月22日(日) 11:00~12:00

2 場 所 コロニアピニャール(福井村)入口  
Birro Colonia Pinhal, Sao Miguel Arcanjo, SP  
TEL: (55-15)3379-5288 (文化センター)  
FAX: (55-15)3379-6253 (隣接日本語学校のFAX)

3 内 容 テープカット

4 出席者

## 【福井県側】

・県議会

石川 与三吉 議長  
山本 文雄 議員  
前田 康博 議員  
山本 正雄 議員  
吉田 伊三郎 議員  
笹岡 一彦 議員  
西田 正則 主任秘書

・知事代理(会計管理者)  
・日伯友好協会事務局長  
・海外移住者家族会会長代理

今 富 廣 子 他2名  
山 本 達 雄 他11名  
村 井 ハツイ

## 【ブラジル側】

・ブラジル福井県文化協会会長 志田 茂夫  
・コロニアピニャール文化体育協会会長 西川 修治  
・サン・ミゲル・アルカンジョ市長 アントニオ・セルソ  
・サンパウロ州知事代理 マリア・ルシア 他

5 概 要

日本移民100周年記念として福井村の入り口に大鳥居(高さ9メートル、幅10メートル)が完成したためテープカットを行った。

また、大鳥居の後ろに記念碑が建立されその除幕式も行った。記念碑には『聖地ピニャール日本心ブラジルに拓く』と日伯両国語で刻まれていた。

大鳥居と記念碑の建立には東京在住の天野鉄人が協力しており福井村に新たなシンボルが完成した。

併せてサンパウロ州が行っていた州道路から福井村までの6.3キロの道路の補修工事が完成し地元住民は喜んでいた。

# 福井村主催祝賀会

1 日 時 平成20年6月22日(日) 12:00~15:00

2 場 所 コロニアピニャール(福井村)  
Birro Colonia Pinhal, Sao Miguel Arcanjo, SP  
TEL: (55-15)3379-5288 (文化センター)  
FAX: (55-15)3379-6253 (隣接日本語学校のFAX)

## 3 次 第

(1) 開催の挨拶 コロニアピニャール文化体育協会副会長 徳久 利行

(2) 先亡者の霊に黙祷

(3) 日本ブラジル両国家斉唱

(4) 会長挨拶 コロニアピニャール文化体育協会会長 西川 修治

(5) 来賓紹介

(6) 来賓祝辞

福井県知事代理(会計管理者)	今富 廣子
福井県議会議長	石川 与三吉
福井県日伯友好協会会長	前田 康博
福井県海外移住者家族会会長代理	村井 ハツイ
福井県五連会長代理	山本 達雄
サンミゲールアルカンジョ市長	
	アントニオ セルソ モッシン
サンミゲールアルカンジョ市議会議員	

(7) 祝電披露

(8) 記念品贈呈

福井県知事代理(会計管理者)	今富 廣子
福井県議会議長	石川 与三吉
福井県日伯友好協会会長	前田 康博
福井県海外移住者家族会会長代理	村井 ハツイ
福井県五連会長代理	山本 達雄

(9) 乾杯・懇談

(10) 閉会の挨拶 コロニアピニャール文化体育協会副会長 越知 勝治

#### 4 出席者

##### 【福井県側】

・県議会

石川	与三吉	議長
山本	文雄	議員
前田	康博	議員
山本	正雄	議員
吉田	伊三郎	議員
笹岡	一彦	議員
西田	正則	主任秘書
今富	廣子	他2名
山本	達雄	他11名
村井	ハツイ	

・知事代理（会計管理者）  
・日伯友好協会事務局長  
・海外移住者家族会会長代理

##### 【ブラジル側】（約200名）

・サンミゲールアルカンジョ市長

アントニオ セルソ モッシン

・サンミゲールアルカンジョ市議会議員	約15名
・福井村入植者	約150名
・ブラジル福井県文化協会会長	志田茂夫 他役員10名

#### 5 概要

徳久利行副会長の挨拶のあと開拓先没者の黙祷と来賓の紹介が行われた。

続いて、西川会長が挨拶で「大鳥居の建立と道路の補修が完成し関係者に御礼を申し上げるとともに、現在農業を取巻く環境は厳しいが、今後もこの地を農業のモデル地区とすべく頑張っていきたい」と述べた。

また、今富知事代理が西川知事のメッセージを代読し、移住者の功績に敬意を表した。石川議長は、「この地を開拓した人々の闘いを後世に伝えていくことが福井県民としての責務である」と述べるとともに前田日伯友好協会会長が「昨日の100周年記念式典は非常に感激した。これからも日伯友好のため私も頑張っていきたい」と挨拶した。

慶祝使節団の各機関より西川会長に記念品を贈呈し乾杯の後、地元の日本語学校の生徒が太鼓を披露した。

※ 歓迎会終了後 記念植樹、移住者宅訪問・慰労

# セーレン・プロデウトス・オートモティブス視察

1 日 時 平成20年6月22日(日) 16:00~17:00

2 場 所 Seiren Produtos Automotivos Ltda.  
Av.Ireno da Silva Venancio,196 Bairro Protestantes,  
Votorantim - SP  
TEL : 55-15-3243-4099  
FAX : 55-15-3353-7506

## 3 訪問者

【福井県側】

・ 県議会

石 川 与三吉 議長  
山 本 文 雄 議員  
前 田 康 博 議員  
山 本 正 雄 議員  
吉 田 伊三郎 議員  
笹 岡 一 彦 議員  
西 田 正 則 主任秘書

・ 知事代理(会計管理者)

今 富 廣 子 他2名

・ 海外移住者家族会会長代理

村 井 ハツイ

## 4 概 要

- ・ ブラジルには10年前にトヨタ、ホンダと一緒に進出した。
- ・ 年商約18億円、従業員は90名。
- ・ 労働者の権利が強くて労働訴訟も年間200万件ある。アメリカで7万5千件、日本は2千5百件程度。ほとんど経営者が敗訴。
- ・ 為替も5年ほどで米ドルに対する現地通貨のレアルは3倍近くまで強くなっている。
- ・ 経営者としてはやりにくい経営環境となってきた。

説明を聞いた後、工場の見学を行った。

# カワグラフ社視察

1 日 時 平成20年6月23日(月) 11:00~12:00

2 場 所 Av. Monterio Lobato, 2201-V. Miriam-  
07190-000-Guarulhos-SP

3 訪問者

【福井県側】

・県議会

石川 与三吉 議長  
山本 文雄 議員  
前田 康博 議員  
山本 正雄 議員  
吉田 伊三郎 議員  
笹岡 一彦 議員  
西田 正則 主任秘書

・知事代理(会計管理者)

今 富 廣 子 他3名

【ブラジル側】

・ブラジル福井県文化協会会長

志 田 茂 夫 他

4 応対者

カワグラフ社代表

川 崎 通 夫 他

- ・ 電動カミソリや乾電池等の電化製品のパッケージ(ダンボール)を作っている会社
- ・ ブラジルは、企業にかかる税金は高いがマナウスだけは法人税、輸入税等がゼロなので、これから伸びていく企業は将来マナウスへの移転を考えている。
- ・ 当社も事業拡大のため将来マナウスに移転を考えている。

説明を聞いた後、工場の見学を行った。

# 曾山バス社視察

1 日 時 平成20年6月23日(月) 13:00~14:00

2 場 所 Rua GUARANHUNS, 31-JARDIMBOMCLIMA  
GUARULHOS-SAOPAULO

3 訪問者

【福井県側】

・県議会

石川 与三吉 議長  
山本 文雄 議員  
前田 康博 議員  
山本 正雄 議員  
吉田 伊三郎 議員  
笹岡 一彦 議員  
西田 正則 主任秘書

・知事代理(会計管理者)

今富 廣子 他2名

【ブラジル側】

・ブラジル福井県文化協会会長

志田 茂夫 他

4 応対者

曾山バス社代表

曾山 民夫 他

5 概 要

- ・工場の従業員を送迎している会社、今まではサンパウロに工場があった企業が多く事業もまずまずであったが、最近ではマナウスに工場を移す企業が多くなってきており業務量が減ってきている。
- ・ブラジルは、企業にかかる税金は高いがマナウスだけは法人税、輸入税等がゼロなので、これから伸びていく企業は将来マナウスへの移転を考えている。

# 在サンパウロ総領事訪問

1 日 時 平成20年6月23日(月) 16:00~17:00

2 場 所 在サンパウロ総領事館  
Avenida Paulista, 854 3 andar Sao Paulo ,SP  
TEL : (55-11)3254-0100

3 訪問者

【福井県側】

・県議会

石 川 与三吉 議長  
山 本 文 雄 議員  
前 田 康 博 議員  
山 本 正 雄 議員  
吉 田 伊三郎 議員  
笹 岡 一 彦 議員  
西 田 正 則 主任秘書

・知事代理(会計管理者)

今 富 廣 子 他3名

【ブラジル側】

・ブラジル福井県文化協会会長

志 田 茂 夫 他

4 応対者 西 林 万寿夫 在サンパウロ総領事  
森 田 聡 在サンパウロ領事

5 概 要 <石川議長挨拶>

- ・移民100周年記念事業でサンパウロ市を訪問させていただいた。
- ・福井県からは約400世帯、約1,700人が移住している。  
また、ブラジルから福井には約3,000人が居住している。  
これらの方々が双方の架け橋となって様々な分野で活躍している。
- ・今後サンパウロ州と福井県が経済、文化、スポーツ等のあらゆる面で活躍することを願っている。

<西林総領事より>

- ・今回の100周年記念式典で多くの県の方々や国会議員の方々に来ていただき感謝している。
- ・100周年事業の式典の皇太子殿下の挨拶の時、マイクが入らなかつたりしてハプニングもあったがおおらかなお国柄ということは承知しているので皇太子

殿下もむしろ喜んでいた。

- 日本人はブラジル移民に対する認識が薄いように思われる。日本のマスコミも100周年事業をあまり取り上げていない。東京で4月にイベントがあったことも知らない人が多い。
- これがブラジルに関する日本人の関心の無さと考えられる。  
ブラジルは、コーヒー、サッカー、アマゾン、サンバ程度しか知らないのではないか。  
外に航空機、鉄鉱石、大豆、サトウキビ、鶏肉など世界に誇るものがあることを知ってほしい。
- リオデジャネイロ・サンパウロ間420キロの新幹線計画もある。